

京都の戦乱と地方の動き

学習日 月 日

点

1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

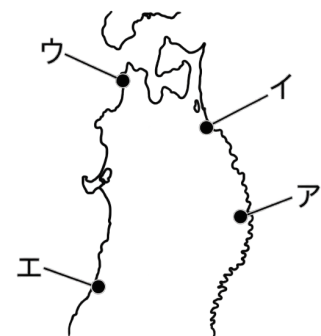
1467年、第8代将軍のあとつぎ問題などから、京都を中心に大きな戦乱が起こり、11年にわたって続きました。この戦乱の後、身分が下の者が上の者に実力で打ち勝つ風潮（ふうちょう）が広がりました。

- ① この戦乱を何といいますか。 ()
- ② このときの室町幕府の将軍はだれですか。 ()
- ③ 身分が下の者が上の者に打ち勝つ風潮を何といいますか。 ()
- ④ この戦乱の後、各地の大名が争った約100年間を何時代といいますか。 ()

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

戦乱の後、各地で武士や農民が団結して守護大名に立ち向かいました。1485年には山城（やましろ）で、1488年には加賀（かが）で、守護大名を追い出して自分たちで政治を行いました。

- ① 1485年に山城で起こった一揆を何といいますか。 ()
- ② 1488年に加賀で、浄土真宗（じょうどしんしゅう）の信仰で結びついた人々が起こした一揆を何といいますか。 ()
- ③ 加賀の位置を、地図中のア～エから1つ選びなさい。 ()
- ④ 加賀は現在の何県ですか。 ()
- ⑤ 山城がある現在の都道府県名を答えなさい。 ()
- ⑥ 実力で領国を支配するようになった大名を何といいますか。 ()
- ⑦ ⑥が領国を治めるために定めた独自のきまりを何といいますか。 ()
- ⑧ ⑥が城の周りに家来や商工業者を集めてつくった町を何といいますか。 ()



解答

1

- ① 応仁（おうにん）の乱
- ② 足利義政（あしかがよしまさ）
- ③ 下剋上（げこくじょう）
- ④ 戦国時代

2

- ① 山城（やましろ）の国一揆
- ② 一向一揆（いっこういっき）
- ③ イ
- ④ 石川県
- ⑤ 京都府
- ⑥ 戦国大名
- ⑦ 分国法（ぶんこくほう）
- ⑧ 城下町（じょうかまち）